

## システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

|  |          |                             |        |          |
|--|----------|-----------------------------|--------|----------|
| 年 度  | 平成 22 年度 | 学位名                         |        | 修士(ビジネス) |
| 専 攻  | 経営・政策科学  | 専攻                          | 著者氏名   | 王 静飛     |
| 指導教員氏名 原田 信行   |          |                             |        |          |
| 報告書題目<br>ホテルグランド東雲における経営改善提案<br>(若い人の結婚式意識から読み取る結婚式市場の傾向)  |          |                             |        |          |
| 報告書概要<br><br><p>本章では、将来の結婚式市場の潜在的な消費者である、若年層の結婚式に関する意識調査を実施し、その結果をもとに、結婚式市場の傾向について分析している。まず、研究の主な背景として、ブライダル業界が世代や時流とともに変化していること、とくに、結婚情報誌の普及等によりブライダル業界が多様化、細分化の時代に入っていることなどが指摘される。これらの考察から、潜在的な消費者の意識の把握はマーケティング上も重要であるとして、筑波大学の大学院生に対するアンケート調査を実施している。</p> <p>実施した結婚式に関する意識調査の基本的な調査項目は、挙式の種類や会場選びの際に重視する点、理想とする予算、費用をかけたい部分、招待人数、結婚式のイメージなど多岐にわたる。大学院生 99 名の回答を得ており、調査の結果を検討したうえで、以下の 2 つの新規のプランを提案している。</p> <p>第一に、少人数の人前式プランを提案する。まず、アンケートの結果から、結婚式費用の 2 極化の傾向が示されたとする。とくに、低料金の場合、招待人数が少ないが人前式の挙式への希望が高い傾向があるとしている。さらに、市場全体のオリジナリティを追求した挙式需要の高まりも指摘されており、こういった層を少人数の人前式プランによって積極的に取り込み、新規顧客とすることを提案している。東雲には魅力的な日本庭園があり、人前式プランによってこれがさらに活用できると見込んでいる。</p> <p>第二に、写真別撮りプランを提案する。近年、結婚式のほかに写真の別撮りを行う傾向がみられるとしたうえで、アンケート結果の結果からも、写真別撮りプランに市場拡大の余地があると結論付けている。これによって衣装、美容、撮影といった様々な関連部門の顧客増が見込めるほか、結婚式から 2 度幸せを得る機会を提供できる、価値の高いサービスであるとしている。</p> |          |                             |        |          |
| 審査日 平成 23 年 1 月 31 日   |          |                             |        |          |
| 審査員 (大学名 職名) (学位) (氏名)   |          |                             |        |          |
| 主査   | 筑波大学 准教授 | 博士(理学)                      | 繁野 麻衣子 |          |
| 副査   | 筑波大学 教授  | 工学博士                        | 香田 正人  |          |
| 副査   | 筑波大学 准教授 | 博士(理学)                      | 原田 信行  |          |
| 副査   | 筑波大学 准教授 | Ph.D. in Management Science | 倉田 久   |          |